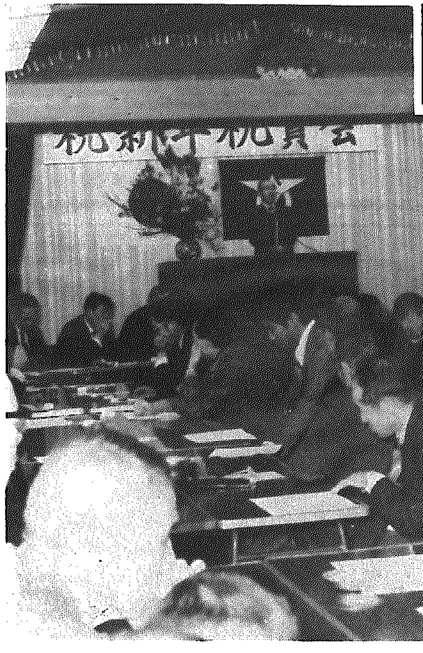
# 豊かで住みよい村づくりへ始動!

## 昭和五十四年 新年祝賀会終る



合意と参加を基本に活気あふれる村づくりをめざしたいとあいさつする金子村長

新年を祝い、心新たに村の躍進に向けて始動しようと、昭和五十四年新年祝賀会が去る一月五日、静閑荘で村議会議員、嘱託員、各種団体の代表者、来賓には、横山県議会議員など多数の方々の参集を得て開催されました。

冒頭　金子村長から――道路整備、保育園の新改築、国土調査の開始、公民館建設用地の確保、自然休養村事業の完結などの主要事業については予定どおり、遂行することができた――と関係者の協力に感謝しながら、これまでの施政についての報告と新年にたいする施政方針の発表がありました。

村長のあいさつと、懇談会の内容は次のとおりです。

### 村長あいさつ

昭和五十四年の施政方針と重点事業については、広報一月号に発表したとおであり、詳しくはそれによってご理解いただきたい。

特に今年は、合併二十周年の意義ある年でもあり、公民館の建設をはじめとする十項目の新規事業を予定している。

施政にあたっては、村民の合意と参加を基本に、村政全般にわたり、調和のとれた行政施策を推進し、真に明かるく、豊かで、住みよい岩室村づくりに全力投球するつもりである。

### 懇談会

伊藤喜一さんから、国土調査事業の進捗状況、特殊学級の新設について、また高島一郎さんからは、村の財政状況等についての質問があり――国土調査は計画どおり順調に進められている、特殊学級は現在岩小に一学級設置しており、その児童が中学生になる為と教育の均等という基本的要請に応えるためである。

財政状況については概ね健全性を維持している――と村長からの説明があるなど、意義深く終了しました。

## 働きながら高等学校教育を

働きながら高等学校教育を受けることができる定時制，通信制課程の生徒を次により募集しています。

**◎募集している学校**

定時制　県内の公立高等学校31校

通信制　新潟高等学校　高田南城高等学校

**◎応募資格**

- 昭和54年3月に中学校を卒業見込みの者
- 中学校若しくはこれに準ずる学校を卒業した者
- 中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

**◎願書提出**

次の期間に応募する学校へ

※定時制　2月1日～7日

※通信制　2月20日～4月10日

◎詳しくは教育委員会に照会ください。

## 青少年を考える

## 健康な体と豊かな心を

いまの子どもたちは、物質的にも恵まれて、一般的に過保護の傾向が強いようです。

ナイフで鉛筆を削れない、おふろに入っても背中を洗えない、危ないからといって自転車には乗らない――。本来、子どもは、周囲が口を出さないかぎり、何でもやってみたがるのが普通です。おとながみて、危ないと思うことでも――。

ところが、いざとなると、周りの〝過保護の手〟が伸びてくるので何でもできない。それが、しだいに〝何もしなくていい〟ということになり、受け身の子どもが育っていくのです。

わが子かわいさのあまり、手とり足とりの愛情が、逆に子どもたちを委縮させてしまうのです。

私たちおとなが、胸に手を当ててよく考えなければならないことだと思います。

子どもは親に束縛されない環境の方が、たくましく、伸び伸び育つものです。要は、けじめをきちんとつけることです。

ことしは国際児童年です。この機会に、これから私たちおとなは何をしなければならないのか――じっくり見つめ直してみる必要があると思います。

――スポーツの振興と情操教育――健康な体と豊かな心、これこそ日本の将来を担う子どもたちにとって欠かせない〝宝物〟なのです。

（元オリンピック女子体操日本代表、小野清子さんが国際児童年にあたり日本広報協会に寄稿したなかから抜すいし掲載しました）

---

# もうすぐ一年生

## 入学を待つ元気なよい子

## 一三四人

よろこびの入学式もあと一ヶ月、子供たちはもちろん、家族の方々も指折り数えて待っていられることでしょう。

交通事故にあわぬよう、病気やケガなどをしないように、しっかり準備して元気よく入学してください。

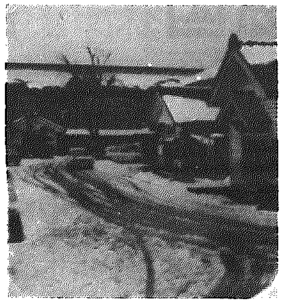
新入学の子供たちに一番大切なことは、自分のことは自分でできるようになり、友だちと仲よしになって、毎日元気よく学校へ行くことです。

親もと離れての集団生活は、子供たちにとって画期的の大きな問題です。

学校生活になれ、安心して一日も早く学習ができるよう家庭も学校も理解と協力が必要です。

## 岩室小学校

男　35人
女　36人



（金池）
高橋佐登子　英夫
高柳　静江　静夫
早川　忍　比呂喜
平木　徳法　富雄
吉井　宏　美代子
（石瀬）
寒河江　洋　真爾
田中　需子　幹雄
深川　弘樹　友春
山形　恵子　勝彌
和田　康子　海陽
（岩室）
池　由紀子　一弘
石崎智江子　洋二
木村　悟昭　春夫
穴沢　信一　夏子
今成　洋彰　英夫
岡崎　聖子　邦彦
高島　育子　哲男
椽木　貴子　貢
樋口　泰弘　泰二郎
長谷川　紳　勇
本間　友子　治良
村井　愛子　勝巳
山崎　陽子　正
湧井　一範　一郎
斎藤　貴幸　博光
佐藤　角人　政一
（樋曽）
阿部　秀哉　秀男
三富由紀子　五郎
渡辺　智早　智
（栄）
草野　寛　伸一
徳永　豊美　豊一
吹井　紀幸　康夫
本間　淳　功治
（橋本）
後藤　里香　秀信
佐藤　美穂　作工
鈴木　貴尋　哲
田中　和彦　信雄
田中　宏子　勝司
（久保田）
堀沢東紀男　清
（猿ケ瀬）
小林　直美　新一
（南谷内）
佐竹久美子　茂
中田　裕美　耕栄
水沢　勇　勇次郎
（北野）
樋口　淑子　多禄
樋口　猛　幸一
堀越　恒志　正木
八木由美恵　主幸
（夏井）
阿部　朋美　清一
阿部　安生　松男
遠藤　貴之　栄一
大治真知子　与志男
川崎　弥生　光男
山岸　和博　忠博
（西中）
竹内詠理子　巧
堀部　隆　清治
山田いずみ　辰秋
山田　和則　勝美
（潟上）
斎藤　京子　角衛
竹内　孝二　国男
藤田　一昭　昭夫
藤田　晴樹　徳泰
（西長島）
大久保　学　直樹
近藤　隆夫　栄一
団原　千佳　攪隆
団原真理子　可苗
団原　孝明　明
（横曽根）
成田　真一　秀一
（西船越）
槇田さつき　仁
（油島）
阿部　綾子　修
坂爪　純子　惣一郎
（高畑）
岡島　主浩　強

## 和納小学校

男　24人
女　33人

（津雲田）
神保　靖高　達雄
（高橋）
大関　和博　洋一
鶴巻　俊暁　一男
（和納一区）
弦巻　一男　勝彦
池上恵理子　強
石田　純子　武
内藤　聖悟　洋一
加藤さゆり　勉
篭島千津子　英夫
鈴木　博子　和明
中沢由紀子　勝美
成田　保子　晴一
山崎　明美　登
鷲津　隆　輝夫
（和納二区）
稲垣　忍　芳雄
（和納三区）
内山　志麻　勘志
海津　康幸　幸一
小林　春樹　春治
斎藤　嘉正　嘉吉
田中　圭　幸夫
佐藤　清志　芳徳
中沢　一子　誠一
早川　嘉一　精一
山田　順子　昭二
（和納四区）
加藤　達也　重孝
竹内　智美　正
中原　三輪　武司
（和納五区）
堀井　洋介　正
（和納六区）
阿部　正嘉　新太郎
岡田　和子　芳夫
小林　由夏　雅晴
坂下　貴子　達也
野沢　昌樹　清治
長谷川弘美　博
堀川　美香　徳司
前山　貴子　勝
宮島　尚子　正昭
（和納七区）
伊藤　政人　政良
小柳　徹　勇
福田みのり　速夫
（和納八区）
竹内　浩仁　正幸
八木　智子　良征
小林　和美　誠一
竹内　薫　章
（和納九区）
古沢　史子　秀夫
加藤　正和　正次
後藤　教子　昇二
斎藤　瑞穂　孝司
星野　聡美　瑞史
（和納十区）
玉木　邦裕　日出男
森山　秀樹　幸治
星野　明果　レン子
（和納十一区）
相田　浩幸　敏男
石倉有紀子　勉
五十嵐真弓　良雄
渡辺　努　力
南波　里子　四郎

## 間瀬小学校

男　3人
女　3人

（間瀬一区）
遠藤　昭子　幸昭
柏木　博之　金二
（間瀬三区）
鳳気至央子　道雄
（間瀬五区）
浜浦　薫　進
（間瀬六区）
宝輪　定雄　誠吉
（間瀬七区）
吉谷　一臣　尚吾

（上段が新入学児童名、下段は保護者です。）